



Subaru

# 男声合唱団

ニュース No.350

'12. 03. 30



クリスマスローズ

## コンサート曲をレッスン

3月16日

□3月16日（金）は奥村さんの体操に始まり、檀先生のヴォイストレーニングと指揮、森さんのピアノで、「おらあこごがいい」、「芭蕉布」と「ねがい」をレッスンしました。参加は全29名でした。

□「おらあこごがいい」は別バージョンの「合唱バージョン」をレッスンしました。ソロ部分（メロディー部分）は、テナーが歌いますが、一部、「大津波で全部なぐなっても」をバス、「大地震で全部ぼっこされでも」をバリトンがメロディーを歌います。

□2題目のバス、バリトン部分の歌詞割りは、「2度とおなじけしきや」、「2度とおなじ建物」の下線部のおなじは3連符で歌います。「けしきや」と「たてももの」の下線部は符点8分で（けーしきや、たーてもの）。

## コンサート曲をどんどんレッスン

3月18日

□3月18日（日）は吉田さんの体操、檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、森さんのピアノで、「春を待つ」、「村祭」、「冬景色」、「故郷」、「天の火」、「芭蕉布」、「ゆらゆら春」、「おらあこごがいい（合唱バージョン）」、「白樺」を、伊藤さんの指揮で「川の流れのように」と「歓びのナーダム」を、つづいて、檀先生の指揮で「ねがい」、「フィンランディア」をレッスンしました。参加は全28名でした。

## 「昂ってどんなとこ？コンサート」進行中！

### □「昂ってどんなとこ？コンサート」プログラム他

- ・オープニング演奏「春を待つ」、「村祭」、「冬景色」、「故郷」
- ・第一部 スライドショー「昂ってどんなとこ？」（仮称）
- ・第二部 会場の皆さんとレッスン体験
  - …体操、ヴォイストレーニング、レッスン曲：「歓びのナーダム」
- ・第三部 コンサート「天の火」、「芭蕉布」、「ゆらゆら春」、「おらあこごがいい」、「白樺」、「川の流れのように」、「歓びのナーダム」、「ねがい」、「フィンランディア」
- ・司会 立川さん
- ・入団の呼びかけ 千秋団長

## □各ブロック別活動

ブロック別	ブロック長	副ブロック長	人数	備考
北摂ブロック	奥村	土井	14	
北河内ブロック	石橋	相根	7	
大阪市内ブロック	立川	三谷	8	
堺・泉北ブロック	中谷	佃	4	
南河内ブロック	長屋	仲谷	7	

・各ブロックが熱心に活動を開始しました。その際の反省点、教訓もふまえて、我田引水の感がありますが、編集子の属している「南河内ブロック」の活動の一日を紹介します。

- ・3月29日（木）AM10時に、藤後、長屋、三村の3人が富田林駅に集合、長屋さんの車で、藤後さんに事前に根回しし作成してもらった「富田林行動・予定時間表」に従い、活動開始。
- ・まずは、「富田林新婦人の会」へ、4人で待ち構えていてくれました。今回の為に作った、NHKホールの10周年コンサートのステージ写真を背景にしたきれいな名刺を渡し、準備していた資料にのっとり長屋さんが熱のある訴え、皆さん熱心に聞いてくれました。記念写真も撮影（右上）。あわせて、2013年日本のうたごえ祭典IN大阪の「大阪城ホール大音楽会」については、格段のご協力を改めてお願いに上がる旨訴えました。



・資料は、昂のイラストつき宛名書きしたA4封筒（今回用に作成）の中に、ポスター、訴えのしおり、チラシ、それと、実際来てくれる各人にそれぞれ一部づつ渡せるよう、チケットと清算封筒、訴えとチラシがセットで入った小型封筒が5セット（5人分）、小型封筒は表にコンサートの名称、日時、チケット番号の入った欄が印刷されています。清算封筒にもチケット番号が記入してあって、どの「訴え先」から来てくれたのかが後で判るようになっています。

- ・5セットで足りなければ追加できるよう予備の封筒セットを用意していました。

- ・以下、おなじ要領で、「予定行動表」どおり「富田林生活と健康守る会」→「南河内地区教組織」→「富田林民商」→（昼食）→「富田林市職労」→「府職労・富田林」→「福祉保育労組河南支部（金剛コロニー）」→「河内長野民商」と回って今日の予定を無事消化しました。
- ・皆さんアポを取っていたので責任者が対応してくれ、総じて好意的でしたが、派遣できる対象者となると、少し頭を使わないといけない様子でした。組織の高齢化は共通の課題のようでした。

- ・「昂」の拡大強化は共通の課題で、必ずお返しの力になれると力説しました。
- ・それぞれの組織の「機関紙」でもとり上げて記事にしてくれるよう依頼しました。
- ・「チラシをスキャニングして機関紙（モノクロ）にのせましょう」と、その場で言ってくれた組織もあります。
- ・さすが藤後名誉団長の長年の地元での活動実績の“顔”でつぎつぎ移動もスムーズに行き（狭い道が多くて素人は迷ってアポどおりの到着もままならなかっただけでなく）、また対応も丁重にして頂きました。
- ・対象者の個人にワンセットの封筒（チラシ、訴え、チケット、清算封筒）が渡る工夫をしましたので渡された人がぜひその気になってほしいものだと思います。
- ・皆さん名刺をくれましたので後でフォローすることがやり易くなりました。

## 西島さんの写真遊び

「ひなまつり」

サトウハチロー/作詞 河村光陽/作曲

今年は閏年なので今日3月20日が春分になった。高取町では3月末までイベント「町家のひなめぐり」が開かれているので見にいった。いつまでも雛を飾っていると嫁に行くのが遅くなると言われるが、高取の娘たちや如何に。



「春分や今日もたのしいひな祭り」



「高取は五百羅漢と五百雛」

No.350 (3/3)

—オルグ参考資料— 必要な方へメールします。



昴専用封筒作成シール

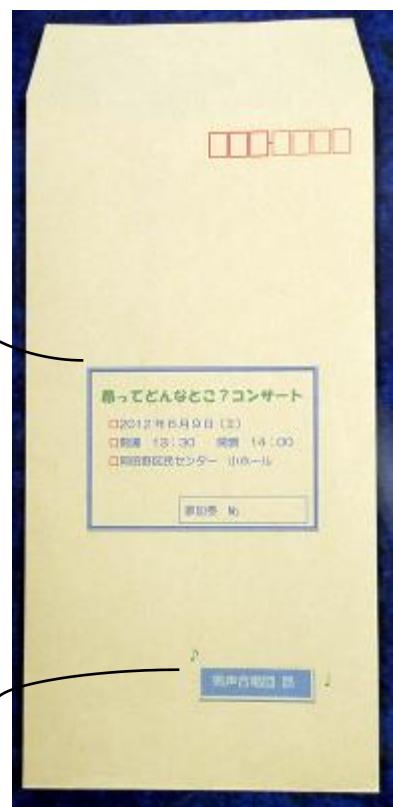
A4フリーシールにコピーし、切り取って貼りました。

個別封筒（4号）表書き

昴ってどんなとこ？コンサート

- 2012年6月9日（土）
- 開場 13:30 開演 14:00
- 阿倍野区民センター 小ホール

参加券No.



男声合唱団 昴

